



2024年4月12日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 富 和
(コード番号：5698 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 管理管掌 竹 川 直 希
(TEL. 0544-21-3160)

連結子会社の再編（完全子会社間の合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年7月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社エコネコル（本社：静岡県富士宮市、代表取締役社長：佐野文勝、以下「エコネコル」）を存続会社とし、同じく連結子会社である株式会社クロダリサイクル（本社：北海道函館市、代表取締役社長：奈良浩二、以下「クロダリサイクル」）及び、同じく連結子会社である株式会社しんえこ（本社：長野県松本市、代表取締役社長：小松茂人、以下「しんえこ」）を消滅会社とする吸収合併（以下、「本第1合併」）を行うこと、並びに、当社の連結子会社である日東化工株式会社（本社：神奈川県高座郡寒川町、代表取締役社長：春山孝造、以下「日東化工」）を存続会社とし、同じく連結子会社である株式会社東洋ゴムチップ（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長：春山孝造、以下「東洋ゴムチップ」）を消滅会社とする吸収合併（以下、「本第2合併」）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本第1合併及び本第2合併（以下、「本組織再編」）は当社の連結子会社間での合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 本組織再編の目的

当社グループでは、「サーキュラーエコノミーをリードする」という戦略コンセプトのもと、サーキュラーエコノミーの具体的事例を他社に先駆けて数多く実現すべく、事業を推進しております。

本第1合併は、金属等の資源循環を行うエコネコル、クロダリサイクル、しんえこの3社を統合することで、事業規模拡大による案件対応力を強化するとともに、当社グループ全体で保有する経営資源の効率化、組織及び事業の合理化により、収益力の強化及びサーキュラーエコノミーの更なる推進を図ることを目的としております。

また、本第2合併は、ゴム製品や樹脂製品の製造・販売を行う日東化工と、廃タイヤからの再生ゴムの製造・販売等を行う東洋ゴムチップの垂直統合により、ポリマー（プラスチック・ゴム等）の資源循環を促進し、ゴム廃材の処理から製品製造までを一本化したサーキュラーエコノミー製品の上市及び人的資本の最適化により事業拡大を図ることを目的としております。

2. 本第1合併について

(1) 本第1合併の要旨

① 本第1合併の日程

合併契約承認取締役会（当社）	2024年4月12日
合併契約締結日（当事会社）	2024年4月19日（予定）
合併契約承認株主総会（当事会社）	2024年4月19日（予定）
合併効力発生日（当事会社）	2024年7月1日（予定）

② 本第1合併の方式

エコネコルを存続会社、クロダリサイクル及びしんえこを消滅会社とする吸収合併方式といたします。

③ 本第1合併に係る割当の内容

本第1合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、株式の発行または金銭等の割当はありません。

④ 本第1合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(2) 本第1合併当事会社の概要

(吸収合併存続会社)

名 称	株式会社エコネコル
所 在 地	静岡県富士宮市山宮 3507 番地の 19
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐野 文勝
事 業 内 容	産業廃棄物のリサイクル（鉄・非鉄金属・廃プラスチック・廃家電・ 廃OA事務機器・廃自動車等）、焼却灰リサイクル、プラント解体、 自治体粗大ゴミ処理、リサイクル資源の輸出（金属スクラップ・古 紙・廃プラスチック等）
資 本 金	4億3,500万円
設 立	1978年7月（創業1950年3月）
発 行 済 株 式 数	153,400株
大株主及び持株比率	当社100%
従 業 員 数 ※	199名（2024年3月末時点）
決 算 期	6月30日
直前事業年度の財政状態及び経営成績（2023年6月期）	
純 資 産	4,079百万円
総 資 産	6,956百万円
1株当たり純資産	26,592.2円
売 上 高	10,254百万円

営業利益	644 百万円
経常利益	678 百万円
当期純利益	488 百万円
1 株当たり当期純利益	3,184.3 円

(吸収合併消滅会社)

名 称	株式会社クロダリサイクル	株式会社しんえこ
所 在 地	北海道函館市西桔梗町 246 番地 27	長野県松本市大字島立 2346 番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 奈良 浩二	代表取締役社長 小松 茂人
事業内容	鉄・非鉄金属リサイクル、廃家電リサイクル、廃小型家電リサイクル、廃PCリサイクル、廃OA機器リサイクル、廃自動車リサイクル、廃FRP船リサイクル、産業廃棄物処理・一般廃棄物処理、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬、計量証明事業	鉄・非鉄金属リサイクル、廃プラスチックリサイクル、小型家電リサイクル、廃OA・事務機器リサイクル、廃自動車リサイクル、古紙リサイクル
資 本 金	4,000 万円	1 億円
設 立	2004 年 1 月 (創業 1922 年)	2002 年 2 月
発行済株式数	800 株	2,000 株
大株主及び持株比率	当社 100%	当社 100%
従 業 員 数 ※	86 名 (2024 年 3 月末時点)	54 名 (2024 年 3 月末時点)
決 算 期	6 月 30 日	6 月 30 日
直前事業年度の財政状態及び経営成績 (2023 年 6 月期)		
純 資 産	1,778 百万円	658 百万円
総 資 産	2,798 百万円	1,578 百万円
1 株当たり純資産	2,223,583.5 円	329,129.9 円
売 上 高	4,286 百万円	1,221 百万円
営 業 利 益	58 百万円	158 百万円
経 常 利 益	70 百万円	159 百万円
当 期 純 利 益	48 百万円	107 百万円
1 株当たり当期純利益	60,799.7 円	53,697.9 円

※従業員数には正社員、契約社員、嘱託契約の従業員、パートタイマー及びアルバイトを含み、派遣社員を除いております。

(3) 本第 1 合併後の状況

本第 1 合併に伴う存続会社の商号、事業内容、所在地、代表者及び資本金及び決算期の変更はございません。

3. 本第2合併について

(1) 本第2合併の要旨

① 本第2合併の日程

合併契約承認取締役会（当社）	2024年4月12日
合併契約締結日（当事会社）	2024年4月22日（予定）
合併契約承認株主総会（当事会社）	2024年4月22日（予定）
合併効力発生日（当事会社）	2024年7月1日（予定）

② 本第2合併の方式

日東化工を存続会社、東洋ゴムチップを消滅会社とする吸収合併方式といたします。

③ 本第2合併に係る割当の内容

本第2合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、株式の発行または金銭等の割当はありません。

④ 本第2合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(2) 本第2合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
名 称	日東化工株式会社	株式会社東洋ゴムチップ
所 在 地	神奈川県高座郡寒川町一之宮6丁目1番3号	群馬県前橋市粕川町深津1573番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 春山 孝造	代表取締役社長 春山 孝造
事 業 内 容	ゴム製品、樹脂製品の製造・販売	廃タイヤなどのゴムを粉砕処理したリサイクル材の販売、再生ゴムの製造・販売、弾性舗装材（カラーゴムチップ）の製造・販売、大型ゴム成形品（踏切マット・牛舎マット等）の製造・販売
資 本 金	1億円	1億円
設 立	1949年7月	2015年10月（創業1904年）
発 行 済 株 式 数	6株	2,000株
大株主及び持株比率	当社100%	当社100%
従 業 員 数 ※	159名（2024年3月末時点）	77名（2024年3月末時点）
決 算 期	3月31日	6月30日
直前事業年度の財政状態及び経営成績 （日東化工：2023年3月期、東洋ゴムチップ：2023年6月期）		

純 資 産	2,832 百万円	1,621 百万円
総 資 産	6,057 百万円	2,757 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	738.0 円	810,501.8 円
売 上 高	3,839 百万円	2,204 百万円
営 業 利 益	2 百万円	146 百万円
経 常 利 益	△41 百万円	155 百万円
当 期 純 利 益	△90 百万円	95 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△23.5 円	47,712.9 円

※従業員数には正社員、契約社員、嘱託契約の従業員、パートタイマー及びアルバイトを含み、派遣社員を除いております。

(3) 本第2合併後の状況

本第2合併に伴う存続会社の商号、事業内容、所在地、代表者及び資本金に変更はございませんが、決算期については、3月31日から6月30日へ変更を予定しております。

4. 今後の見通し

本組織再編は当社グループ内の組織再編であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微ですが、更なるシナジーの強化により、中長期的な企業価値及び収益向上に繋げてまいります。今後開示すべき事項が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

以 上